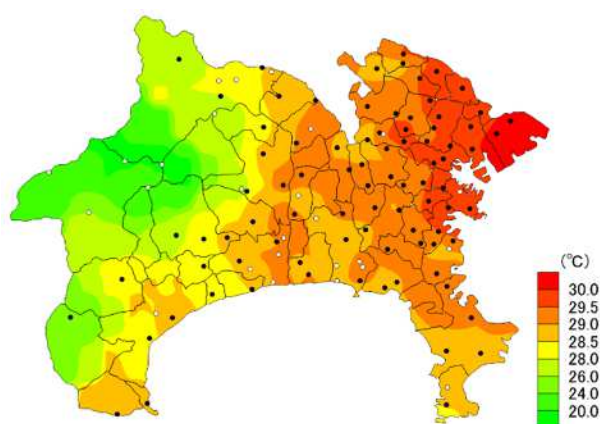


神奈川県内におけるヒートアイランドの発生状況

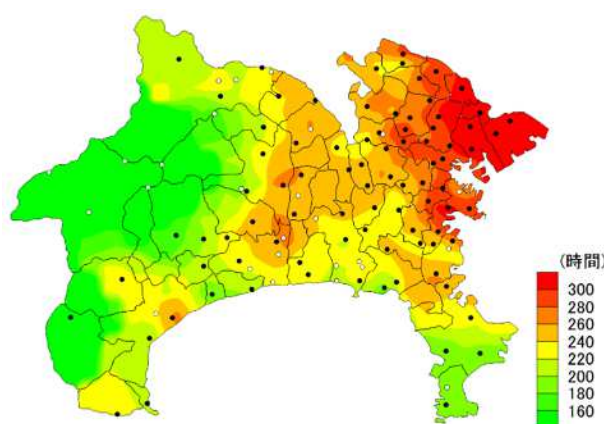
横浜市及び川崎市と連携して令和6年8月に実施した気温観測の結果を下記に示します。

年	平均気温 [°C]	35℃以上 平均時間数	30℃以上 平均時間数	25℃未満 平均時間数	猛暑日 平均日数	真夏日 平均日数	熱帯夜 平均日数	地点数(※)
H30	28.0	11	194	119	4	22	20	90
R1	28.3	6	185	71	3	24	20	92
R2	29.0	20	266	59	7	29	20	92
R3	27.3	7	151	150	2	21	17	92
R4	27.4	8	158	174	2	21	13	88
R5	28.8	6	232	35	3	30	25	85
R6	29.0	16	247	28	6	27	25	86

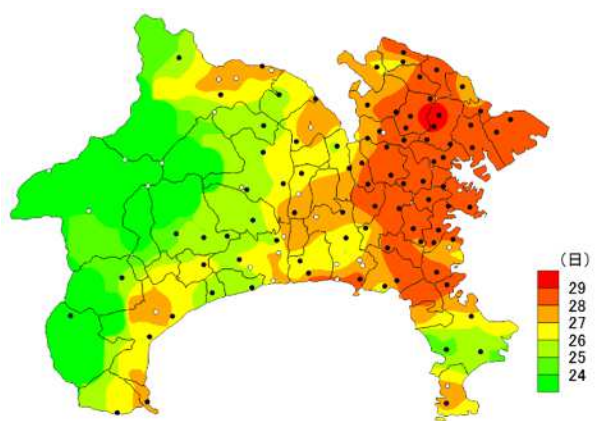
※地点数は、神奈川県・横浜市・川崎市による調査地点数



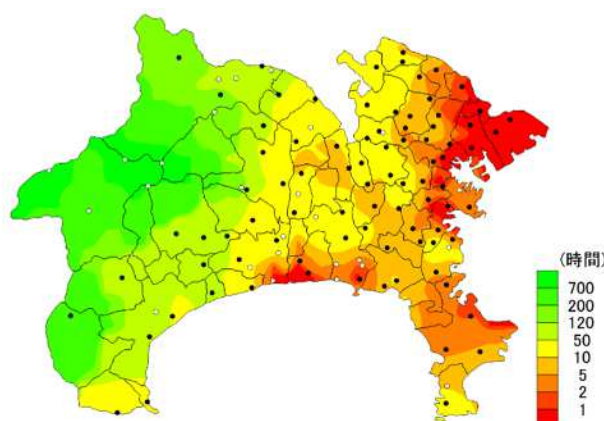
令和6年8月の平均気温



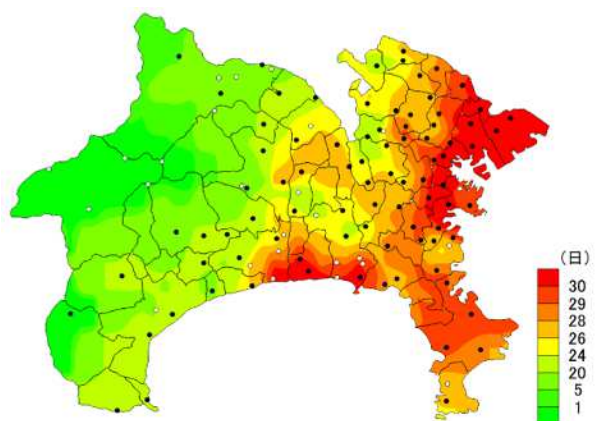
令和6年8月の30℃以上の延時間数



令和6年8月の真夏日の日数



令和6年8月の25℃未満の延時間数



令和6年8月の熱帯夜の日数

※図は、県・横浜市・川崎市による観測値(●、計86ヶ所)のほか、県企業庁、県自然環境保全センター及び国土交通省関東地方整備局相模川水系広域ダム管理事務所による観測値、気象庁過去の気象データ並びに県環境科学センター及び各市町村の大気汚染常時監視測定結果(○、計27ヶ所)を用いて、県気候変動適応センターが作成した。

観測結果から

- 令和6年8月の平均気温は、平成30年以後最も高かった令和2年と同程度だった。
- 30℃以上の延時間数から、昼間では、川崎市、横浜市北東部、県央地域から県西地域の一部で比較的暑かった。
- 熱帯夜日数から、夜間から朝にかけては、川崎市南部、横浜市の臨海部、湘南地域臨海部で比較的暑かった。熱帯夜平均日数は令和5年と同様平成30年以後最も多く、また、25℃未満平均時間数は最も少なかった。
- 気温分布については、年により気温の絶対値は異なるものの、相対的な分布傾向は類似している。